

「こどもを守るネットワーク」事業

## こどもネットニュース



VOL. 164

## 2023年度政策・制度要求に対する 自治体からの回答を一部ご紹介します!!

2022年に提出をした「2023政策制度要求」に対して各自治体の回答が届きはじめ、地区協・政策PTを中心に回答評価を進めています。すべての回答が揃う前ですが、子ども政策に関する自治体の回答を一部ご紹介いたします。

**【子育て・子育て・教育・環境の充実】**  
保育所・認定こども園の入所待機児童解消のための具体的施策について、前年度との比較を含めた実績を示すこと

＜三鷹市＞継続的に待機児童を解消するため、本年度の取り組みとして、待機となった児童を1歳児・2歳児併せて、10人まで受け入れ可能な定期利用保育室の活用や空き定員のある施設とのマッチング等を実施していきます。



**【子育て・子育て・教育・環境の充実】**  
子ども食堂をはじめ、子どもたちの居場所づくりの提供と情報を発信し、具体的施策を示すこと

＜武蔵村山市＞市では「子どもカフェ事業」を実施し、令和2年度からは子ども食堂推進事業補助金及び新型コロナウイルス対策等緊急補助金を交付しています。また、市報やホームページ等で子ども食堂を含めた子育てイベントについて情報提供をしています。



**【児童虐待防止について】**  
地域で見守り活動を行う意味でも、住民に対して通告義務があることを周知・啓発すること

＜調布市＞虐待やいじめを受けている子ども自身からも声をあげられるように、相談窓口を案内するチラシを市立小・中学校の全生徒に配布し、保護者にも児童虐待予防の啓発チラシを配布しています。



**【子どもの貧困について】**  
子どもの貧困対策法に基づいた対策計画を策定・公表し、貧困状態の改善を図ること

＜町田市＞町田市社会福祉協議会の「おうちごはん事業」に補助金を交付しています。手作りのお弁当を届け、ひとり親家庭の負担軽減と、親子間でのコミュニケーションの時間の増加を図り、あわせて相談支援も行っています。

「こどもを守るネットワーク」事務局

〒190-0012 立川市曙町2-15-20-5F 連合三多摩ブロック地協内